

弘前市公営企業会計システム導入事業に係る公募型プロポーザルに関する質問回答書

No.	質問項目			質問内容	回答
1	実施要領	審査方法	P.3 7(2)	開発元の会社が県外の場合、プレゼンテーション当日はリモート環境より参加させていただくことは可能でしょうか。	プレゼンテーションは会場での実地開催とします。
2	実施要領	審査方法	P.3 7(2)	スクリーン、プロジェクター、またはモニター等の表示機器をご用意していただくことは可能でしょうか。	スクリーン、プロジェクター及び電源は本市が用意します。 なお、説明用のパソコン及びその他必要機器は各自でご用意願います。
3	導入仕様書	基本方針	P.2 3(7)	個別機能の観点から必要なものについて、カスタマイズを実施できること。とございますが、帳票様式のカスタマイズも含まれる認識でしょうか。	お見込みのとおりです。
4	導入仕様書	システム要件	P.2 5(1)③	クライアントインストールソフトについて、既存でインストールされているソフトウェア以外であっても、実績や申請によりソフトウェアのインストールは可能と考えてよろしいでしょうか。	仕様書5(1)③を以下のとおり修正します。 「クライアントにプログラムを組み込む必要がなく、」→削除併せて、仕様書5(1)④を以下のとおり修正します。 「本市における以下のクライアント環境で稼働するシステムであることを基本とする。 ただし、新規でソフトウェアを導入することで提供可能なもの、または事務の効率化等が図れるものについては提案可能とする。 なお、本市情報システム課への申請が必要となる場合があるため、新規ソフトウェアの詳細について提案書に明記すること。 また、新規ソフトウェアの導入に係る経費については見積もりに含めることとし、ライセンス数は利用職員(アカウント)数と同数の110とする。」
5	導入仕様書	システム要件	P.3 5(2)④	レスポンス対応時間について、処理件数にもよるため一般的な画面展開、帳票の展開時間と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
6	導入仕様書	システム要件	P.3、4 5(3)②	本庁に設置されるONU(新規)は参加業者側での用意となりますでしょうか。	お見込みのとおりです。
7	導入仕様書	システム要件	P.5 5(5)①	移行データの貯蔵品入庫・出庫情報1,200件とは、貯蔵品名数と捉えてよろしいでしょうか。又は入出庫伝票数と捉えてよろしいでしょうか。	貯蔵品入庫・出庫情報1,200件は貯蔵品名数となります。
8	導入仕様書	システム要件	P.5 5(5)①	移行データの固定資産償却・除却履歴数についてご教授ください。また、過年度の変更履歴も移行することと捉えてよろしいでしょうか。	償却・除却履歴は過年度含め全データの移行を想定しています。 したがって、履歴数は固定資産台帳と同数の約16,000件を想定しています。
9	導入仕様書	システム要件	P.5 5(6)⑤	運用終了時のデータの提供に関する費用については、今回の移行データを元に概算にて今回の導入業務に含めることとしてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
10	システム機能チェックシート	共通事項	P.1 No.17	「テスト処理を行う機能があること。」について、どのような業務を実施する上で、どのようなテストを実施するのか具体的にご教授お願いします。	全ての業務において、本番環境とは別にテスト環境として作業することができ、テスト環境での作業は本番環境に干渉しないことを想定しています。

弘前市公営企業会計システム導入事業に係る公募型プロポーザルに関する質問回答書

No.	質問項目		質問内容	回答	
11	システム機能 チェックシート	予算編成	P.2 No.52	「科目別の各種集計表が作成可能で、前年度との比較ができること。」について、各種集計表とはどのようなものが必要でしょうか。予算要求書、予算内訳書でよろしいでしょうか。	予算科目ごとに予算額を集計し、前年度との比較を1つの表で出力できるものを想定しています。
12	システム機能 チェックシート	予算編成	P.2 No.54	科目移動によって前年度予算額に反映されないというのは、同じコードで持ってこないようにしたいという考えでしょうか。連携された違う移動科目コードに表示することと捉えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 仮に、令和n年度予算にてA目、B目の間にA'目を追加した場合、令和n-1年度予算との比較の際に、A目:A目、B目:A'目とならず、A目:A目、B目:B目と比較できることを想定しています。
13	システム機能 チェックシート	執行管理	P.4 No.99	「調定に対する収入の消し込みの確認が容易にできる機能があること(1つの調定に対する収入を確認できる一覧画面があるほか、その消し込み簿を作成できること)」について、別運用で賄える想定ですが、専用機能が必要であれば、消し込み簿をカスタマイズ対応となりますので、具体的な項目やレイアウトを提示ください。	現時点において専用機能は想定していません。
14	システム機能 チェックシート	日次・月次処理	P.5 No.124	「日ごとの収支現在高日報を「水道事業会計」・「下水道事業会計」・「上下合算」のそれぞれを作成できること。」について、ここでいうところの「事業」について具体的にご教示ください。	本市は上下水道事業として水道事業及び下水道事業を運営しているため、水道事業・下水道事業それぞれの収支現在高を集計できるだけでなく、水道事業・下水道事業合算の収支現在高を集計できる機能を必要するものです。
15	システム機能 チェックシート	日次・月次処理	P.5 No.129	「管理簿(差引簿)には、予算額、流用充用額、支出負担行為額、支出命令額、予算残額、支払日が確認できること。」について、管理簿と支出予算執行整理簿の違いをご教示願います。異なる場合、管理簿(差引簿)のイメージをご提供願います。	管理簿(差引簿)は全体の金額が確認できるもの、支出予算執行整理簿は伝票ごとに金額が確認できるものを想定しています。
16	システム機能 チェックシート	工事台帳	P.8 No.204	按分金額算出方法につきまして、具体的な計算ルール(特定経費の設定)等ございましたら、教えていただけますでしょうか。	事務費について、セグメントごとに按分することとしていますが、その他特別なルールは設けていません。